

「心に花 人に愛 奉仕によるこびを」

会長 佐藤 佳朗



THE WEEKLY REPORT
2010~2011

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2693回 例会
プログラム
食後の音楽のひと時
No. 2540 11月25日(木)

次週以降の予定

12月2日(木) 年次総会
12月9日(木) 忘年会
12月16日(木) 半期を省みて

第2692回 例会報告

会長挨拶・報告



白鵬ついに63連勝でストップ。それでも大横綱と云われた谷風の63連勝に並んだ事には敬意を表したいと思います。第4代横綱谷風の本名は金子与四郎(仙台出身)。双葉山の連勝がストップした時、知人に打った電報が『我いまだ木鶏たりえず』(何事にも動じない木鶏になりえていないという意味)白鵬も稀勢の里に顔を張られてカットして軍鶏(シャモ)になったみたいですね。まだまだ若いのでもう一度69連勝にチャレンジするでしょう。

幹事報告



1. 芦別RCより11月例会プログラムが届く。
2. 昨日、FAXでお知らせしましたが、来月12月2日、第12回定例理事会と第4回クラブ協議会を開催いたします。役員・理事・各委員長さんは予定に入れて下さい。下期の委員会活動計画書の提出を各担当委員長さんは、今月29日までに事務局へお願いします。

委員会報告



親睦委員会
○本日木曜フォーラムです。
○12月9日開催の忘年会出席有無をお願い致します。

先週のプログラム

【ロータリー財団委員会担当例会】



挨拶及び講師紹介
宇山 昌宏財団委員長
11月は財団月間です。本日の例会は、財団担当でありまして、2510地区国際親善奨学金

2010年 11月18日(木)

委員会副委員長の菅原秀二氏に講師をお願い致しました。本年度も滝川RCとして1人100\$を目標に実施致しており、今現在36人の会員よりご協力をいただき、5,500\$であります。一応目標は、9,600\$でありますので、引き続きご協力をお願い致します。

【講師紹介】

菅原 秀二氏
1979年 北大文学部 卒業
1989年 札幌学院大学 専任講師
1997年 札幌学院大学 助教授
2003年 札幌学院大学 教授 現在に至る

【ロータリー歴】

2003年 札幌大通公園RC入会
2004年~2006年 2代目学友会会長
2007年~2008年 クラブ会長
2007年~2009年 地区国際親善奨学金委員会委員長

【ゲスト卓話】



地区国際親善奨学金委員会副委員長
菅原秀二様

本日は、お招き頂きありがとうございました。

今日は、財団全般と奨学金の話を中心に行って参りたいと存じます。今月は財団月間で、ロータリーの友誌や月信等に掲載されておりますので読んで頂ければと思います。

ロータリー財団とは、全世界のロータリアンよりの寄付によって運営されている組織であります。その当初、目的使命は地域レベル・全国レベル・国際レベルの人的、教育的、文化的交流のプログラムに基づきロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとするロータリーインターナショナルの努力を支援する事である。現在の使命は少し簡単に改正されておりまして、ロータリアンが健康状態を改善し教育への支援を高め、貧困救済する事を通じて、世界理解・親善平和を達成する事である。

ロータリー財団の活動とは、基本的には三つの分野で財団は活動しております。1つは教育的プログラム(奨学金制度・GSEグループスタディー・エクスチェンジ) 2つ目は人道的プログラム(地区補助金) 3つ目にはポリオプラスプログラムであります。この3つがロータリー財団のプログラムとして機能しております。

私の所属している委員会は、1つ目の教育的プログラムの地区国際親善奨学委員会です。奨学金についてお話をしたいと存じます。私はロータリーに入会して8年目ですが、6年間奨学金に関する委員会に所属しておりました。それは、私自身奨学生だったからであります。1991年に英国にロータリー奨学金で行かせて頂きました。滝川RCとして今まで3名の奨学生を出して頂いております。GSEでは1名推薦して頂いております。それでは、ここで奨学生として体験された方の報告会でのスピーチを掲載致します。

「第6回帰国財団学友報告会」より

「米国・欧州での学究生活」05～06年度

稗田 健志様

私は、2005年9月から2006年5月にかけてロータリー財団国際親善奨学生(一年)としてコロラド大学ボルダー校政治学部へ派遣いただいた経験、及びその後四年にわたる米国及び欧州での学究生活を報告した。

アメリカ合衆国西部のロッキー山脈の麓に位置するコロラド大学ボルダー校は、人口10万人のうち3万人を学生が占める学園都市であり、そこでの生活は文字通り勉強・研究「だけ」の生活であった。修士・博士一貫のPh.D. プログラムに在籍したため、最初の1年間は週3・四コマの演習と期末に提出する論文の準備に追われ、ほぼ毎日1冊のペースで研究書を読破するのにすべての時間が費やされた。しかも、ディスカッション中心の大学院演習では、読んだかどうかよりも、内容を理解し、課題文献についての分析をネイティブスピードの(留学生のことなど気にも留めない)議論の文脈で披できるかで評価され、留学初期で英語力に難のある段階では気の休まらない日々が続いた。幸運にも、2年目は政治学部にてティーチング/リサーチアシスタントとして採用されコースワークを続けることができたが、今度はこまっしゃくれた米国人学部生を英語で指導をするという職務が加わ

り、半期で5キロ体重減と、文字通り身の細る日々が続いた。ボルダーでついでに指導教授の異動により、2007年9月より欧州連合の研究機関であるフィレンツェの欧州大学院大学政治社会学部へと移ったが、こちらはアメリカの大学院と対照的であり、のんびりとした雰囲気の中研究に専念する事ができた。ときにイタリア人のいい加減さや、研究所に集う欧州のハイソなエリート達にギャップを感じたが、そうした異文化体験を楽しみながら博士論文執筆を終えることができた。

最後となったが、米国・欧州で大学院教育を受け博士号を所得するきっかけを作ってくださったロータリー財団の皆様へ深い謝意を記し、報告を終えた。

以上、財団についてのお話とさせて頂きました。ご静聴を感謝申し上げます。

ニコニコBOX

佐藤 佳朗会員

商工会議所の渡 会頭に監事にさせられました。

渡 恭久会員

ゲストの菅原秀二さんを迎えて。ご苦勞様、歓迎いたします。

鷲尾 昌法会員

音楽協会会頭演奏会が無事終了して。チケットのご協力有り難うございました。

三品 優次会員

西田副委員長お氣遣い有り難うございます。

高山 訓正会員

16日 60歳になりました。

奥野 巧会員

結婚記念日に花束をいただいて。

相馬 隆男会員

結婚記念日に花束をいただいて。

奥山かおる

恐怖の誕生日にお花をいただいて!

宇山 昌宏会員

担当例会を終えて。菅原秀二様、有り難うございます。今後の財団に対する寄付に期待して。

会長/佐藤 佳朗
幹事/西村 恒則
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL (0125) 22-3344

FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。